

90年を振り返る歴史ツアーへご招待

# いちかわの歴史 いちから辿ろう



本市は、11月3日(祝)に市制施行90周年を迎えます。90年の歴史を辿ってみませんか。  
☎712-8632広報広聴課

## 市川の始まり

「市川」の地名は、江戸川が坂東(関東地方の古称)一の大きな川であったことから「一の川」と呼ばれていたことや、川船に荷物を積んで集まった人によって開かれた市場の場所であったことなどに由来します。



▲昭和末期の江戸川の様子

## 主な市域の変遷

右記のように、昭和9年に市川町、八幡町、中山町、国分村が合併して本市ができてから、今年で90周年を迎えます。その後、昭和24~31年に大柏村、行徳町、南行徳町が編入し区域が広がり、昭和37年以降に埋め立てられた臨海部も追加され、今の市川市ができあがりました。

施行日	概要	事由
昭和9年11月3日	市制施行	東葛飾郡市川町、八幡町、中山町、国分村を廃し、その区域を以って市川市を置く。
昭和24年11月3日	編入	東葛飾郡大柏村を廃し、その区域を市川市に編入する。
昭和30年3月31日	編入	東葛飾郡行徳町を廃し、その区域を市川市に編入する。
昭和31年10月1日	編入	東葛飾郡南行徳町を廃し、その区域を市川市に編入する。



昭和9年11月3日  
市制施行

## 市川 なぜなぜ

市川の、ちょっとした疑問(なぜなぜ)に答えるコーナーです。

### なぜなぜ1

## 市川市役所は、なぜ市川ではなく八幡にあるの

市川町、八幡町などが合併して市ができる時に、「市川」という名前を使いたい市川町と、それに反対する他町村が対立しました。その結果、市の名称は「市川」にし、市庁舎は八幡町域に置くということで折り合いがついたためといわれています。



▲昭和10年3月16日に完成した市役所旧庁舎

▲令和3年1月に全面供用開始した第1庁舎



▲昭和40年ごろの市役所本庁舎



### なぜなぜ2

## 市の住所である「北方町」に1~3丁目がなく、4丁目しかないのはなぜでしょう

北方町1~3丁目現在の北方1~3丁目、本北方1~3丁目及び若宮3丁目の一部に変わったためです。  
ちなみに、「ぼっけ」という読み方の由来は、法華経の「ぼっけ」に由来する説や、この地の公家の館に立派な剣があり、村人たちがそこを「宝剣館」と呼んだことから転じて「ぼっけ」となったという説があります。

## 住所に「鬼」がついている鬼越、鬼高、「塩」がついている塩焼、本塩、塩浜の名前の由来は

鬼が鹿島(茨城県)の神に降伏して、この地を越えたことから「鬼越」と呼ばれた。鬼が住んでいたため、「鬼子居」と呼んだものが「鬼越」となったなどといわれています。  
鬼高は、鬼越と高石神の飛び地が合併したことでこの地名ができました。  
塩焼、本塩、塩浜は、かつて行徳の海浜で製塩が行われていたことを残すために付けられた名前です。



その他、市川の地名の由来については中央図書館Webサイト(右記2次元コード参照)で確認できます。



今年は何年